

鯉ヶ沢町社協だより

2024.3月号

# ふれあい

※社協は社会福祉協議会の略称です。

発行・編集／社会福祉法人鯉ヶ沢町社会福祉協議会  
 TEL：0173-82-1602 FAX：0173-72-5804  
 〒038-2761 鯉ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4

社協あじがさわ  🔍 検索

URL <http://ajisyakyo.justhpbs.jp>  
 E-mail [ajisya@chic.ocn.ne.jp](mailto:ajisya@chic.ocn.ne.jp)



令和6年2月16日の「お餅つき会」で保育園児が重い杵でぺったんぺったん。美味しい餅ができました。

新型コロナウイルス感染症も落ち着き鯉ヶ沢町の子供からお年寄りまで一緒に楽しめるイベント（お餅つき会、ハロウィンパーティー・いきいき菜園収穫祭等）を開催しました。  
 みなさんの笑顔が地域を元気にしてくれます。鯉ヶ沢町社協は来年度も地域のみなさんが笑顔になれるイベントを企画します。



令和5年10月27日の「ハロウィンパーティー（初企画）」でデイサービス利用者も仮装し園児たちへキャンディーやポップコーンを配りました。



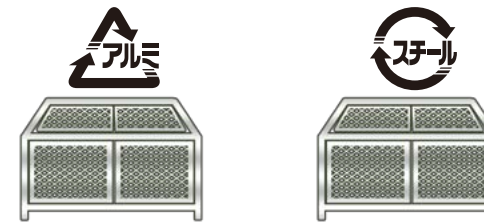
いきいき菜園収穫祭では、高齢者ふれあいの場、やすらぎ作業所のみなさんも参加。大きな白菜やキャベツなど次々に収穫しました。

この広報誌「ふれあい」は皆さまから頂いた社協会費及び青森県共同募金会からの配分金で作成しております

## 空き缶・ペットボトル収集ボランティアのみなさん

令和6年4月1日より  
 空き缶収集方法が変わります！

アルミ缶とスチール缶を分別し収集させていただきます。ご協力よろしくお願いします。



※最近、空き缶・ペットボトル以外に**瓶やプラスチック類**が回収袋に入っていることがあります。収集ボランティアのみなさんは空き缶・ペットボトル以外は持ち込みされないようお願いします。

## 鯉ヶ沢町社会福祉協議会 FacebookとInstagramで情報発信中!

「鯉ヶ沢町社協をもっと知ってほしい」「社協を身近に感じてほしい」との思いから、FacebookとInstagramを活用して、社協事業の紹介、地域や社協での出来事などさまざまな最新情報を発信中です。QRコードから登録できます。



## 善意の窓

～令和5年9月1日から令和6年1月31日までにご寄付いただいた方々です～

(敬称略)

- 【寄付金】 鯉ヶ沢町カラオケ愛好会 鯉ヶ沢町身体障害者福祉会 孝道山青森別院  
 【プルタブ】 須藤札子 長谷川仁優 本間心都 大和田すずらん会 長谷川繁 小野祥平 大塚美江 清野琥太郎 井上蓮 世永則子 赤石婦人会 小島清人 西海グループ 高橋淳 高橋清治 (株)丸正 佐藤千春 見崎サエ 浜横沢老人クラブ長寿の会 長間瀬町内会 若松修 菅野美奈子 今松夫 波真夕 岩谷松子 太田京子 山本三江 野呂信一 木村文枝 新岡勝子 中村婦人会 兼岡みや子 島田松男 澁谷玲子 木村キヨエ 種里支部 中村ヒサ子 湯舟湯の花グループ 小夜新生会 中村有志会 八木澤健一 鳴沢連合婦人会 山龍農建 神勢津子 敦川節子 岩淵電機工業所  
 【古切手】 兼平マサ 野呂信一 マルイチ工業(株) 神爽志 水口優子 新岡勝子 岩淵電機工業所

### 【空き缶・ペットボトル】

令和5年9月1日～令和5年12月31日収集分

空き缶(アルミ・スチール)	2,790kg
ペットボトル	1,490kg
合計	2,300kg

鯉ヶ沢町総合保健福祉センター  
 ～旧いこの湯玄関前～

収集場所

正面玄関

旧いこの湯





# こんな状態になるまえに、だれか気づかなかったのか？

町委託事業：アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

「こんな状態になる前に、誰か気づかなかったのか？」をなくしたい。地域の困りごとを受け止め、向き合う「覚悟」が地域への信頼につながり、地域全体の意識が高まるのではないかと。専門職や身近な社会資源と上手く手をつなぐ（コーディネーションする）ことで、アウトリーチの幅を広げるだけでなく、他の事業でもつながる可能性があるのではないかと。



## 生き活きわーくセンター

## 会員随時募集

人生100年時代といわれる今・・・  
みなさんの時間・技術・熱意を分け合い社会貢献活動に生かしませんか。  
令和3年7月にスタートした『生き活きわーくセンター』は、草刈り・草取り・掃除・買物・買物支援バス運転等町民のみなさんの日常生活での困りごとに一役買っています。まだまだ仲間（会員）が必要です。入会希望の方、入会に迷いがある方、生き活きわーくセンターって何だろうと思っている方お待ちしております。

説明会  
開催  
します！

日時：令和6年5月27日（月）10時  
会場：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター



## 福祉有償運送運転者講習開催のご案内



- ◆開催日時 令和6年4月13日（土）
- ◆場所 鯉ヶ沢町総合保健福祉センター
- ◆受講料 12,000円
- ◆申込 鯉ヶ沢町社協HP  
[http://ajisyakyo.justhpbs.jp/youusyounsou\\_sinseisyo.pdf](http://ajisyakyo.justhpbs.jp/youusyounsou_sinseisyo.pdf)  
上記のアドレスから「福祉有償運送運転者講習受講申込書」を印刷の上ご使用ください。ダウンロードできない場合は、FAXで申込用紙を送信しますのでご連絡ください。
- ◆申込締切 令和6年4月9日（火）  
※FAX又はメールにて決定通知をいたしますが、別途決定通知書が必要な場合は、申込書に記載して下さい。その場合は郵送となります。  
なお、受講料は振込となりますが、手数料のご負担と振込期日は守っていただきますようお願いいたします。

訪問介護員による通院等乗降介助（自家用有償運送自動車）の運転者に対しては国土交通省が認定する講習を受けることが義務付けられています。

# 笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくり

～すべての人がつながり、支え合う～

第25回鯉ヶ沢町地域福祉推進大会を1月12日に舞戸公民館で開催し、第1部ではいきがづくり大作戦 ～めざせ生涯現役社会～と題し、本会の平田衛会長から人生100年時代に向けた講演がありました。第2部は福祉の発展に尽力された方々、ふくし作文・絵優秀作品の表彰を行いました。



平田衛町社会福祉協議会会長は、人生100年時代を迎えた今、高齢者のみなさんに元気な生活を送ってもらうために、社協と町が協働し高齢者の活躍の場を増やしていくことが必要であることをお話ししていました。

## 第25回鯉ヶ沢町地域福祉推進大会 受賞者の紹介（敬称略）

### 社協会長表彰（8個人）

富本 明美・斎藤 美雪・三ッ橋京子・世永 礼子・世永うめ子・福井ひろ子・木村美代子・木村 夏江

### ふくし作文（9個人）

- ◇小学生低学年の部
  - 最優秀賞 舞戸小3年 斎藤 妃乃
  - 優秀賞 舞戸小3年 清野 カンナ
  - 佳作 舞戸小3年 田中 伊織
- ◇小学生高学年の部
  - 最優秀賞 西海小5年 伊藤 愛望
  - 優秀賞 西海小5年 菊池 絢斗
  - 佳作 西海小5年 松山 心聖
- ◇中学生の部
  - 最優秀賞 鯉ヶ沢中3年 白戸 心
  - 優秀賞 鯉ヶ沢中3年 小笠原 広祐
  - 佳作 鯉ヶ沢中3年 神 亜衣菜

### ふくし絵（9個人）

- ◇小学生低学年の部
  - 最優秀賞 西海小2年 今 みな実
  - 優秀賞 西海小2年 埜見 健希
  - 佳作 西海小1年 嶋村 悠斗

☆今年度のふくし作文・絵コンクールには、鯉ヶ沢町内の小中学校より63作品の応募がありました。  
(応募数：ふくし作文 38作品  
ふくしの絵 25作品)

## アウトリーチ 困りごと出張相談

日常生活の困りごとは自らSOSを発することが難しい場合も多いため積極的に対象者のいる場所に出向いて必要なサービスや情報を届けるよう支援します。

令和6年4月に各地区で出張相談を開催します。出張相談会 10：00～12：00

- 4月12日（金）南金沢地区 種里地区農村集会所
- 4月15日（月）中村地区 中村公民館（和室）
- 4月16日（火）鳴沢地区 鳴沢公民館（和室）
- 4月17日（水）鯉ヶ沢地区 中央公民館（講習室）
- 4月18日（木）舞戸地区 舞戸公民館（講習室）
- 4月19日（金）赤石地区 赤石公民館（和室）



## 鯨ヶ沢町共同募金委員会からのお知らせ

# 令和5年度赤い羽根共同募金運動にご協力いただきありがとうございました



今年度も10月1日から共同募金運動を実施し住民のみなさまにご協力をいただきました。また、街頭募金は海の駅わんどにてあじがさわジュニアバスケットボールクラブのご協力で募金活動が行われました。



**赤い羽根共同募金 (令和5年1月末日) 1,424,911円**



募金内訳

戸別募金	1,056,800円
街頭募金	31,365円
学校募金	15,631円
職域募金	133,644円
個人募金(窓口)	25,631円
ピンバッジ募金	105,869円
その他(設置募金)	55,971円
総額	1,424,911円

## 令和6年度能登半島地震の災害義援金・支援金の募集について

令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数の市町村に災害救助法が適用されました。中央共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に義援金・被災地で活動するボランティア団体などを支援するための支援金を受け付けております。

被災された方々を支援するため、災害義援金の募集

青森県共同募金会及び鯨ヶ沢町共同募金委員会(社協)の窓口でも受付しておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

被災された方を支えるため、災害ボランティア活動に対する助成事業「災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ・令和6年能登半島地震)」を実施します皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

義援金・支援金の問合せ、申し込みは、鯨ヶ沢町共同募金委員会までお願いします。  
※詳細は中央募金会HPに掲載されております。

## デイサービスセンターで健康づくり



棒を使用し肩関節の可動域訓練と筋力維持向上



平衡棒を握って股関節の可動域訓練

鯨ヶ沢町社協のデイサービスは、少人数の利用ということもあり、利用者様一人一人にスタッフがとても近くで関われる環境となっています。機能訓練では、身体機能の状態に合わせ、少人数での運動を実施しています。棒やボールなど用具を使用した運動を楽しく続けられるように行っています。また、身体機能以外にも脳の活性化のため、脳トレーニング(指体操)も取り入れ、笑いながら一生懸命取り組んでいます。また、買い物に行くことが困難な状況の利用者様には、買い物支援を行っています。食材購入では、食事のメニューを一緒に考え、必要な食材を選べるようにお手伝いします。

## 予約制 買い物支援 バス運行します。

無料!

運行日 午前便 9:00~ 午後便 13:00~

4月				
月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
8 鳴沢	9 鯨ヶ沢	10 舞戸	11 赤石	12 中村
15	16	17	18	19
22 鯨ヶ沢	23 舞戸	24 赤石	25 中村	26 鳴沢

6月				
月	火	水	木	金
3	4	5	6	7
10 中村	11 鳴沢	12 鯨ヶ沢	13 舞戸	14 赤石
17	18	19	20	21
24 鳴沢	25 鯨ヶ沢	26 舞戸	27 赤石	28 中村

5月				
月	火	水	木	金
		1	2	3
6 舞戸	7 赤石	8 中村	9 鳴沢	10 鯨ヶ沢
13	14	15	16	17
20 赤石	21 中村	22 鳴沢	23 鯨ヶ沢	24 舞戸

7月				
月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
8 鯨ヶ沢	9 舞戸	10 赤石	11 中村	12 鳴沢
15	16	17	18	19
22 舞戸	23 赤石	24 中村	25 鳴沢	26 鯨ヶ沢

※毎月運行日を記載したチラシは配布しませんのでこのページを保管し運行日のご確認をお願いします。  
なお、8月~11月分は次号の社協だよりでお知らせします。



# 鯉ヶ沢町社協職員の意気込み

## 相談グループ

湯舟町出身 神 幸

相談グループに所属し高齢者の生きがいや仲間づくりを目指しています。

「笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくり」をモットーに私自身も笑顔で頑張りますのでよろしくお願いいたします。



## 介護グループ

舞戸町出身 對馬 貴子

利用者様やご家族に安心してデイサービスを利用していただけるよう心に寄り添った支援をいたします。デイサービスが楽しみの一つになればと思います利用者様、家族の想いに応えられるよう頑張ります。



## 相談グループ

五所川原市出身 渋谷 吏

利用者様とふれあい毎日明るく楽しく過ごしております。笑顔・来て良かった・また来たいの声を励みに、また利用者様の方々の声に耳を傾け寄り添った支援ができるよう日々の業務にあたっています。

これからも初心を忘れず利用者様の喜ぶ笑顔がみれるよう頑張っていきます。



## 相談グループ

淀町出身 橘 彩

住民の皆さんの困りごとに耳を傾け、時には生き生きわーくセンターの会員さんからパワーを貰い、時には住民の皆さんと楽しめるイベントを行ったり、色々な業務を通して皆さんと楽しい時間を過ごしています。これからも多くの皆さんと楽しい時間を過ごしていきたいと思っておりますので、社協のイベントに是非ご参加ください！



## 事務局長コラム

### 能登半島地震災害支援チーム



青森県社会福祉協議会からの要請で2月29日から石川県志賀町災害ボランティアセンターの支援に行ってきました。現地では被災者からのボランティア依頼内容を確認（現地調査）する活動に従事し志賀町内を走り回りました。一軒一軒被災者宅を訪問し被災者の想いを傾聴し被災者にとって今何が必要なのか、行政の支援（補助金）のあり方を地元社協、行政と意見交換させていただきました。

一昨年鯉ヶ沢町舞戸地区の大雨災害の際は、全国の方々から支援をいただきました。今度は、私たちが支援する側です。仮設住宅、交通事情、ボランティアの宿泊場所など課題も山積み、まだまだ復旧には時間が必要です。今、私たちに何ができるのかを考えながら帰路につきました。



## 社会貢献活動する団体への活動費助成事業

鯉ヶ沢町社協では、社会貢献活動（ボランティア活動含む）を行う町内の団体へ上限30,000円を活動費として助成いたします。

申請条件

行政等から補助金等を受け取っていない。  
活動内容が福祉・地域・介護を中心に行っている。



申込期間 令和6年4月～10月末日まで

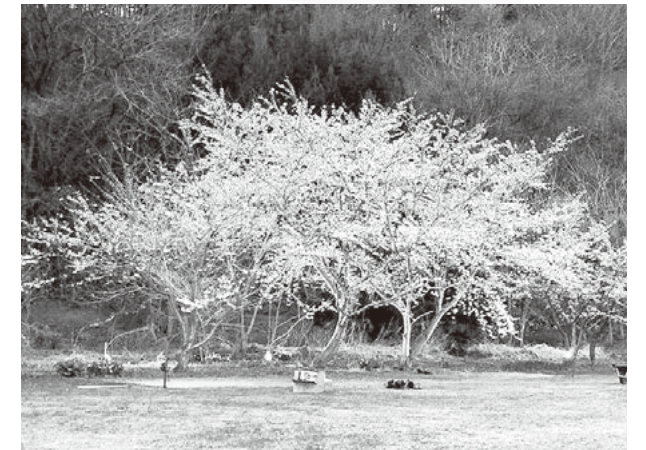
## 今年も「お花見はじめました」開催します

昨年、初企画した「お花見はじめました」は今年も開催予定です。

鯉ヶ沢町総合保健福祉センター敷地内のソメイヨシノ84本をライトアップする企画です。

2024年桜開花予想によると4月20日頃には鯉ヶ沢町でも桜前線が訪れます。

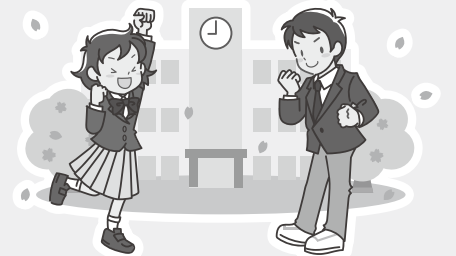
「お花見はじめました」の開催告知は社協HP、facebook、Instagram等でお知らせいたします。



## 生活福祉資金「教育支援資金」の貸付について



## 進学を応援します！



低所得世帯を対象に、大学や高等学校などへの進学や通学に必要な経費をお貸しします。入学中の授業料のお支払いにお困りの方もご相談ください。

ご利用いただける世帯

低所得世帯

(原則として、町民税非課税世帯または均等割課税程度の世帯)

種類と貸付限度額など

資金種類	貸付限度額	貸付期間	償還期間
教育支援金	高校 月額35,000円以内	在学期間中	卒業後6ヶ月の据置期間後、20年以内
	高専 月額60,000円以内		
	短大 月額60,000円以内		
	大学 月額65,000円以内		
就学支援金	500,000円以内		

※必要な資金の融資を他（日本学生支援機構や金融機関など）から受けることができる世帯は除きます。また貸付には、上記のほかにも条件があります。